

## 「国際企業環境コース」の名称変更・カリキュラム改編のお知らせ

2009 年度より「国際企業環境コース」を「社会人コース」に名称変更し、カリキュラムを改編いたします。現在、博士前期課程には昼間開講の博士前期課程と夜間開講の「国際企業環境コース」のカリキュラムがあり、明確に区分されています。現在どちらのカリキュラムを選択していても、博士前期課程（昼）と国際企業環境コース（夜）の開講科目ともに履修可能ですが、昼夜間カリキュラムの区分を超えて履修できる単位数には上限があります。2009 年度からはこのような履修制限を行わず、基本的に一本化します。

具体的には、平日夜間・土曜日開講科目を充実させたくうえで、博士前期課程（昼）の大学院生が夜間開講科目を履修することを可能にし、夜間コースである「社会人コース」入学者も昼間開講科目を自由に履修できるようにします。あわせて現在の履修区分を廃止して、「社会人コース」の修了必要単位数を前期課程の修了必要単位数に統一します。ただし「社会人コース」院生の「演習特別指導」の指導教員は、夜間開講の指定された教員の中から選択していただくこととなりますので、ご注意下さい。

現在「国際企業環境コース」において実施されている税理士試験科目の免除に必要な指導体制については、「社会人コース」のなかで継続されます。

なお入学試験については、現行の入試区分「一般」「外国人」「社会人」を維持し、「社会人」入試は現状通り書類選考と面接によって行います。